

給食だよい

令和2年

11月号

社会福祉法人 雅福祉会
みやび認定こども園



11月8日はゴロ合わせで「いい歯の日」です。こどもたちに噛む大切さと、噛む力を身に付けて欲しいという思いで、毎月カミカミ献立を実施しています。丈夫な歯になるよう日頃の食事からよく噛んで食べましょう！ご家庭でのお声かけもよろしくお願ひします。

また、11月23日は勤労感謝の日です。働くすべての人に感謝する日であり、「勤労を尊び、生産を祝い、国民が互いに感謝しあう日」とされています。食事のするときの挨拶「いただきます」は、肉・魚・野菜、生きていたもののいのちをいただくことに感謝し、それを育ててくれた生産者、料理してくれた人など食に携わる人に感謝する気持ちを表す言葉です。

あらためてこの言葉の意味を親子で確認し、「いただきます」を心を込めて言えるといいですね。

カミカミ献立とは？

★毎月「カミカミ献立」といって、魚(ワカサギやキビナゴ)やお肉、野菜(ゴボウ等の根菜類)といった歯ごたえが良い食材やよく噛んで欲しい食材を使用して献立を提供しています。1口30回噛むことを目標に意識して噛んでみましょう！



※球体食材への提供方法について

プチトマト、チーズキャンディー等の球形状の食材は、誤嚥により気道をふさぐ危険があるので、給食ではカット、または代替えして提供しております。
例) ○プチトマト⇒カットトマトへ
○チーズキャンディー⇒スティックチーズへ

【ひみこのはがいーゼ】

- ① …肥満防止、よく噛むことで満腹中枢が刺激されます
- ② …味覚の発達、よく噛むことで味わって食べることができます
- ③ …言葉の発音がはっきりする、口のまわりの筋肉が発達します
- ④ …脳の発達、よく噛むことで脳神経も刺激されます
- ⑤ …歯の病気予防、唾液がたくさん出ると虫歯が予防されます
- ⑥ …がんの予防、唾液がたくさん出ることで免疫もUP
- ⑦ …胃腸の動きをよくする、よく噛むことで消化酵素もたくさん出て、消化にも良い
- ⑧ …全力投球、よく噛むことであごが発達し、踏ん張る力がつきます



好き嫌いへの対応について

9～11ヶ月ごろになると赤ちゃんにも味の好みが出てきます。特に食べ慣れていない食材や、食べ物の形や食感によっても食べてくれないことがあります。調理法や、味付けを好きな物へ変えてみたり、少しづつ与えたり、工夫して試してみましょう！園でも、味付けを変えたり、細かく刻んだり工夫しています。



★11月24日は(いい日本食の日)です。

本園では和食の日にちなんで11月24日に和食献立を提供します。

日本食は米飯を中心とした栄養バランスに優れた食事構成で世界中からも健康食として注目されています。

「和食」文化について認識を深め、和食文化の大切さを再認識するきっかけの日となると良いですね。

